

公開講演会

ペルビチン(覚醒剤)と独日関係 —第二次世界大戦期を中心に—

日時

2022年 10月 29日(土) 14:00 ~ 17:30

講演者

熊野直樹

(九州大学法学研究院政治学部門 教授)

申込

Zoom開催: 要事前登録

以下のURLまたは右のQRコードより登録をお願いします。

<https://list-waseda-jp.zoom.us/meeting/register/tJclf-2hrjwoEtFNQVlCtYHSK0dQsBu7gY5Hs>



講演者プロフィール

専門はドイツ現代政治史、独亜関係史。九州大学大学院法学研究科博士後期課程修了。博士(法学、九州大学)。九州大学法学部助手、同助教授を経て、2005年より九州大学大学院法学研究院教授。主著に『ナチス一党支配体制成立史序説』(法律文化社、1996年)、『麻薬の世紀』(東京大学出版会、2020年)、共編著に『ドイツ=東アジア関係史1890-1945』(共編著、九州大学出版会、2021年)などがある。

§ プログラム §

14:00 - 14:10 開会挨拶

14:10 - 15:10 講演

「ペルビチン(覚醒剤)と独日関係—第二次世界大戦期を中心に—」
(熊野直樹)

15:10 - 15:30 休憩

15:30 - 17:30 討論

司会: 谷口 眞子(早稲田大学文学学術院 教授)

小原 淳(早稲田大学文学学術院 教授)

*共催: 基盤研究(A)「19世紀を中心とした軍事的学知をめぐる人と書物の交錯」、「軍隊と社会の歴史」研究会